

オンデマンド学科受講
マニュアル
【お客様向け説明資料】

【準備するもの】

(1) カメラ、マイク、スピーカーが搭載された、タブレット型端末、スマートフォン、PC (windows タブレット不可：例 surface 等) のいずれかと、それらを自立させられるスタンド、N-LINE アプリ (PC の場合は URL よりログイン)

※カメラ、マイクとスピーカー (もしくはヘッドセット) は外付けでも問題ありませんが、端末の種類を問わず必須です。

(2) 安定したインターネット回線

※無線接続では速度と安定性を重視した環境で接続して下さい。

(3) 学科テキスト、メモ帳、筆記用具の『教習原簿以外』で通常の学科教習に必要なもの。

【推奨環境】

推奨受講環境 インターネット環境が整っている、自室や他と隔離された静かな部屋で受講して下さい。

※自宅の居間やその他の共有スペースで受講する場合はヘッドセットやイヤホン等で教習に集中できる環境で受講して下さい。

【録画配信受講ルール】①

録画配信学科の受講には、教室で行われる対面式の学科教習の受講ルールに加え、以下のルールが適用されます。

- (1) 24時間視聴可能です。
- (2) 1人1台の端末で受講して下さい。
- (3) 居眠り他、通信状況不良の為又はAIによる顔認証によってNG3回に達した場合等は受講不成立となります。(途中で受講が中断されます。)
- (4) 教習中は離席できません。また、カメラ正面から受講して下さい。ミラーリング等、他モニターで受講する際もカメラは正面に置いて下さい。

※カメラの角度がずれている場合、本人と認識できない場合があります。

【録画配信受講ルール】②

(5) 教習終了時の効果測定

質問がある方は、受講完了後アプリ内にある質問窓口に質問して下さい。後日指導員から回答致します。

(6) 各学科教習項目の初回受講時は画面を注視して、受講するようお願い致します。

一度受講済になった項目は教習動画の早送り、巻き戻し、一時停止等の操作ができますので大事な所の復習に再度視聴して下さい。

【オンデマンド受講詳細】①

- (1) 通常の対面式講義を録画配信します 教室で通常実施する対面型の学科教習をオンライン会議用ツール [N-LINE アプリ] で録画配信し、自宅等で受講できるようになります。
- (2) 受講者の確定と受講確認
 - ア. 利用規約に関する同意書を提出して頂きます。
 - イ. オンデマンド学科教習用ソフトウェアのインストール・設定を入校時に行って頂きます。
 - ウ. オンデマンド受講希望者は事前に本人登録をして頂きます。(顔登録)
 - エ. オンデマンド学科配信希望者の教習原簿は学校側で指導員が管理します。

【オンデマンド受講詳細】②

- オ. オンデマンド学科を選択する際は、「受講状況」の学科教習項目1番を手動で受講済にしないと、他の項目が選択できない状態になります。
- カ. オンライン学科受講の希望者は、受講可能な時間にN-LINEアプリから項目を選択し入室して下さい。
- キ. 原簿への記載は、以下の方法で教習原簿へ記載します。受講者の方は、指導員による受講確認印欄に指導員印を押印後、「OD」（録画配信型を意味する）を記載する。
- ク. 受講申し込みの際は、オンデマンド学科のトラブル時連絡用として有効なメールアドレスをお伝えください

【オンデマンド受講詳細】③

- ケ. オンデマンド学科を受講する際、予め登録して頂いた本人とシステム上で顔認証されなかった場合は入室できません。
- コ. 受講用端末は電源アダプタを接続してバッテリー切れを回避するよう努めてください。
(受講者の顔が常時モニターに映っている事が受講条件となりますので、受信端末はスタンド等への固定してください)
- サ. 受講不成立と判定された場合は再受講の必要があります。
- シ. 安定したインターネット回線で接続して下さい。

【オンデマンド受講詳細】④

ス. 配信側の不具合、インターネット環境の全体的な不安定状態等で配信実施／継続が困難となった場合、その時限はシステム上の判断で不成立となる場合があります。

(指導員判断による学科不成立の場合も再受講の必要があります)

※オンデマンド教習配信受講にはPCとインターネットに関する一定の知識と理解が不可欠です。不慮の回線切断も十分ありうる事態として容認していただける事が前提となりますので、希望者独力での受講準備が困難と判断された場合は通常の対面方式講義をお奨めしております。